

日 曜	行 事	時 間	場 所	問 合 せ 等
1 土	4園合同作品展示 (北今泉保育園、黒坂保育園、 清武中央こども園、ふなひきこども園) 5日(水)まで おたのしみ工作	9:00~18:00 13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	☎85-6811
2 日	芸能のつどい	13:00~16:00	文化会館半九ホール	宮崎市芸術文化連盟清武支部 富永☎090-5949-3689
3 ↓				
4 火	ペップスポーツ教室 第1回定期テスト	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター 清武中	☎84-2380 ※事前申込要(1歳4ヶ月~10組) ☎85-2011
5 水	加納小参観日(高学年)		加納小	☎85-3100
6 木	子ども一時預かりボランティア「リフレッシュきよたけ」【要予約】 加納小参観日(中学年) 弁護士無料法律相談【要予約】	10:00~12:00 13:30~15:30	清武総合福祉センター 加納小 清武総合福祉センター	市社協清武支所☎55-6207 ☎85-3100 市社協清武支所☎55-6207
7 金	赤ちゃんひろば たのしく遊ぼう 第2回参観日 加納小参観日(低学年)	10:00~11:00 16:00~17:00	清武地域子育て支援センター きよたけ児童文化センター 清武中 加納小	☎84-2380 ※事前申込要 (0歳児 10組) ☎85-6811 ☎85-2011 ☎85-3100
8 土	榎 あずさ作品展 古文書講座 第2回	9:00~18:00 13:30~15:15	きよたけ児童文化センター 安井息軒記念館	☎85-6811 ☎84-0234 ※申込要、当日まで可
9 日	きよたけはんきゅう軽トラ市 未来のファッションデザイナー	9:00~12:00 13:00~16:00	清武文化会館前通り きよたけ児童文化センター	清武町商工会☎85-0173 ☎85-6811
10 ↓				
11 火	大久保小地区懇談会	19:30~20:30	大久保小教室・体育館	☎85-1100
12 水	大久保小避難訓練(不審者)		大久保小	☎85-1100
13 ↓				
14 金	行政相談 人権相談 わらべうた	9:30~12:00 10:00~15:00 10:00~11:00	清武総合支所5階5B会議室 清武地域子育て支援センター	宮崎行政相談センター☎24-3370 宮崎地方法務局人権擁護課☎22-5124 ☎84-2380 ※事前申込要 (0歳児 10組)
15 土	きよたけ郷土祭り	16:00~21:00	岡ノ下公園ほか	きよたけ郷土祭り実行委員会☎69-6645
16 日	きよたけ郷土祭り	16:00~21:30		きよたけ郷土祭り実行委員会☎69-6645
17 ↓				
18 火	園開放	10:30~11:30	清武幼稚園	☎85-5335
19 ↓				
20 木	子ども一時預かりボランティア「リフレッシュきよたけ」【要予約】 大久保小プール納め	10:00~12:00	清武総合福祉センター 大久保小	市社協清武支所☎55-6207 ☎85-1100
21 金	1学期前半終了 おたのしみ工作		清武地域内小中学校 きよたけ児童文化センター	清武小☎85-1011、大久保小☎85-1100 加納小☎85-3100、清武中☎85-2011、 加納中☎84-2121 同左☎85-6811
22 土	日本文化を英語でGO!	10:00~11:30	加納地区交流センター	清武町国際交流協会☎69-9196(火・木・金 13時~16時 不在時は留守電にお名前・ご連絡先をお願いします) ※事前申込要 締切:7/20午後4時 定員:15名(先着順) 参加費:会員・学生500円、会員外1,000円
23 日	夏季休業(8月24日まで)			清武小☎85-1011、大久保小☎85-1100 加納小☎85-3100、清武中☎85-2011、 加納中☎84-2121
24 月	大久保小個人面談(28日まで)	午前中	大久保小	☎85-1100
25 火	誕生会	10:00~10:30	清武地域子育て支援センター	☎84-2380※誕生者のみ事前申込要 (他の方は自由参加)
26 水	音楽パーク 夏休みのんびり工作 三者面談(8月1日まで)	10:00~11:00 10:00~15:00	清武地域子育て支援センター きよたけ児童文化センター 清武中	☎84-2380 ※事前申込要 (1歳~10組) ☎85-6811 ☎85-2011
27 ↓				
28 金	加工センター体験会(めんつゆ作り) ※初めて加工センターを利用する方限定 定員10名	9:00~12:00	清武ふるさと農産物加工センター	☎84-2350 ※6/26~30に電話申込要 料金:1,400円 エプロン・三角巾・マスク持参
29 ~ 31				

❶ このマークがついている行事は、裏面(お知らせ)に掲載しています。 >>> 裏面(お知らせ)

清武児童文化センター定期行事(この行事は上の欄には記載していません)  
音楽教室 第2・4土 9:30~11:30 KIDSリンガーズ 第2・4土 13:30~15:00 ちくちくクラブ 第2水 16:00~17:00  
風船パレー 第2・4金 16:00~17:00 おもちゃ広場 毎週木 10:00~12:00 おもちゃ広場(おもちゃいっぱいの日) 第1・3日 10:00~15:00  
清武地域子育て支援センター休館 第2木午後・第3火午後



# お知らせ



第76号

旧宮崎市域・清武町域の金婚祝賀会のご案内  
お問合せ先  
清武・地域市民福祉課 福祉係 ☎85-1104

★参加者を募集しています。

- ◆対象者  
昭和48年中にご結婚されたご夫妻、または昭和47年中にご結婚され昨年申込みをされなかったご夫妻
- ◆開催日 令和5年10月26日(木)
- ◆会場 宮崎観光ホテル
- ◆会費 1人 3,500円
- ◆申込締切 令和5年8月31日(木)
- ◆申込先 宮崎市コールセンター(電話番号 25-2111)

清武地域子育て支援センターからのお知らせ  
お問合せ先 ☎84-2380

★音楽パーク

- ◆日時 7月26日(水) 10時～11時
- ◆会場 清武地域子育て支援センター
- ◆対象 1歳～
- ◆定員 10組

音楽・リズムに合わせて、楽器を打ったり動いたり楽しい音楽あそびです。

きよたけ児童文化センターからのお知らせ  
お問合せ先 ☎85-6811

★夏休みのんびり工作

- ◆日時 7月26日(水) 10時～15時  
※12時～13時はお休み
- ◆会場 きよたけ児童文化センター
- ◆対象 4歳～
- ◆定員 材料がなくなり次第終了
- ◆参加費 無料

伸びたり縮んだりカラフルな折り紙スリンキーほか、数種類の工作から自今の好きなものを選んで制作してみよう!

きよたけ郷土祭りのお知らせ  
ホームページ随時更新中

<http://kiyotakematsuri.sakura.ne.jp/>

○1日目 7月15日(土)

- ◆時間 16時～21時00分
- ◆内容 行列、イベント、ステージ、出店

○2日目 7月16日(日)

- ◆時間 16時～21時30分
- ◆内容 イベント、ステージ、花火、出店

○会場 岡ノ下公園ほか

清武はんきゅう軽トラ市

お問合せ先 ☎55-6207

清武活性化委員会では、毎月第2日曜日に、軽トラ市を開催しています。軽トラ市にぜひお越しください。

- ◆日時 7月9日(日) 9時～12時
- ◆場所 清武町文化会館前通り

お知らせ 本報は宮崎市のホームページにも掲載しています。

安井息軒記念館からのお知らせ

お問合せ先 ☎84-0234 FAX84-2634  
メール sokken.yasui@pic.bbq.jp

★古文書講座 第2回

「宮崎騒動覚書上」から宮崎郡5ヶ村逃散一揆未遂の資料を全6回にわたり解説していきます。

- ◆日時 7月8日(土) 13時30分～15時15分
- ◆講師 松浦 祥雄氏(清武町史執筆者)
- ◆会場 安井息軒記念館 研修室
- ◆定員 40名
- ◆受講料 無料

※初回に申込みされている方は、申込み不要です。

※これから参加を希望される方は、電話、FAX、メール、窓口で申込んでください。当日まで受け付けます。

おことわり

天候の影響等によって、掲載している行事等の変更がありますので、各主催者に確認していただきますようお願いいたします。

## 歴史トピック in きよたけ

稲津掃部助重政(いなづ かものすけ しげまさ) その3 ※説明文では「重政」と表記します。

伊東勢が宮崎城を攻落する半月前の関ヶ原合戦当日(9月15日)、西軍の主力が大垣城から戦場となった関ヶ原へ出陣した後、高橋氏、秋月氏、相良氏は、大垣城の留守を預かっていました。ところが高橋氏らは東軍に寝返り、大垣城を東軍に明け渡すのです。この功績により家康は、高橋氏らを許し、領地を安堵しました。その知らせが上方から日向国に届く前に伊東勢が高橋氏の宮崎城を攻落してしまい、結果的に東軍同士が戦うことになり、その後の騒乱に拍車をかける結果となりました。

関ヶ原合戦後、(延岡)城主 高橋氏は宮崎城の返還を求めて、徳川氏への働きかけを行っていたようです。徳川氏としても高橋氏らを許して、所領を安堵したからには宮崎城を高橋氏から召し上げて伊東氏に与えるわけにはいかなかったのです。慶長6年(1601年)8月、宮崎城は高橋氏へ返還されました。

重政は、少ない兵力で飢肥城外に攻め出ることには消極的であった重臣たちを説得して、宮崎城攻落を成功へ導いた人物です。重政にとっては、いかに天下人、家康の意向とはいえ、命をかけて攻落した宮崎城の返還は容易に受け入れられるものではありませんでした。

慶長6年3月、飢肥初代藩主 祐兵が亡くなりました。

重政は、祐兵死後も伊東家中で権勢を振るったかに見えましたが、後ろ盾であった、祐兵を失った重政にとってこの間の動向は家中での立場を悪化させることとなりました。このころ特に、2代藩主祐慶の生母である松寿院の心証を悪くしたことが重政にとって致命的となりました。

慶長7年10月12日、飢肥城の動きを察知した重政は威勢にまかせて清武に付属していた諸士を駆り立て、人質をとって清武城に籠城しました。

10月14日に祐慶の直筆で重政に切腹を命じる書状が届きました。兵士たちは主君へ弓を引くことを恐れ、夜陰にまぎれて城を立ち退いていきました。残ったのは重政の家来のみで、また人質も伊東家重臣の矢野侃世(やの かんせい)の機転で全員無事に脱出しました。